

講習の名称	【選択】社会科地理 地図を作って使う・活断層を探す
講習の概要	この講習では主に中高の社会科，地理(地理総合を含む)において，自前で必要な場所の地図資料作成が行えるよう，国土地理院の地理院地図サイトを活用したり，基盤地図情報と GIS ソフトを使用したりして様々な地形図・地図作成の手法を学ぶ．さらに，身の回りの活断層の位置も，作成した地形図から自身で探し出せるスキル獲得を目指す．ここで得られるスキルは，場所の性質を読み取りそれを伝えることの求められる防災教育で大きな力を発揮することになるだろう．
担当講師	八木 浩司（地域教育文化学部主担当教授）
講習開設日	令和3年7月24日（土）
時間数	8:50～16:10（6時間）
開催地	山形県山形市
会場・教室	小白川キャンパス A1（基盤教育1）2階 情報処理教室1
対象職種	教諭
主な受講対象者	小学校教諭，中学校教諭（社会），高等学校教諭（地理歴史）
受講予定人数	9人
受講者への連絡事項 （持ち物等）	赤青の色鉛筆を持参
評価基準	地図を読み取れ，地図をつくるスキルを獲得したかを課題の出来不出来から評価
評価の観点	等高線を読み取れること．地理院地図や国土基盤情報から地図を作ることができるか．
その他特記事項	